

農林水産統計

STATISTICS OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES

平成17年9月27日発表

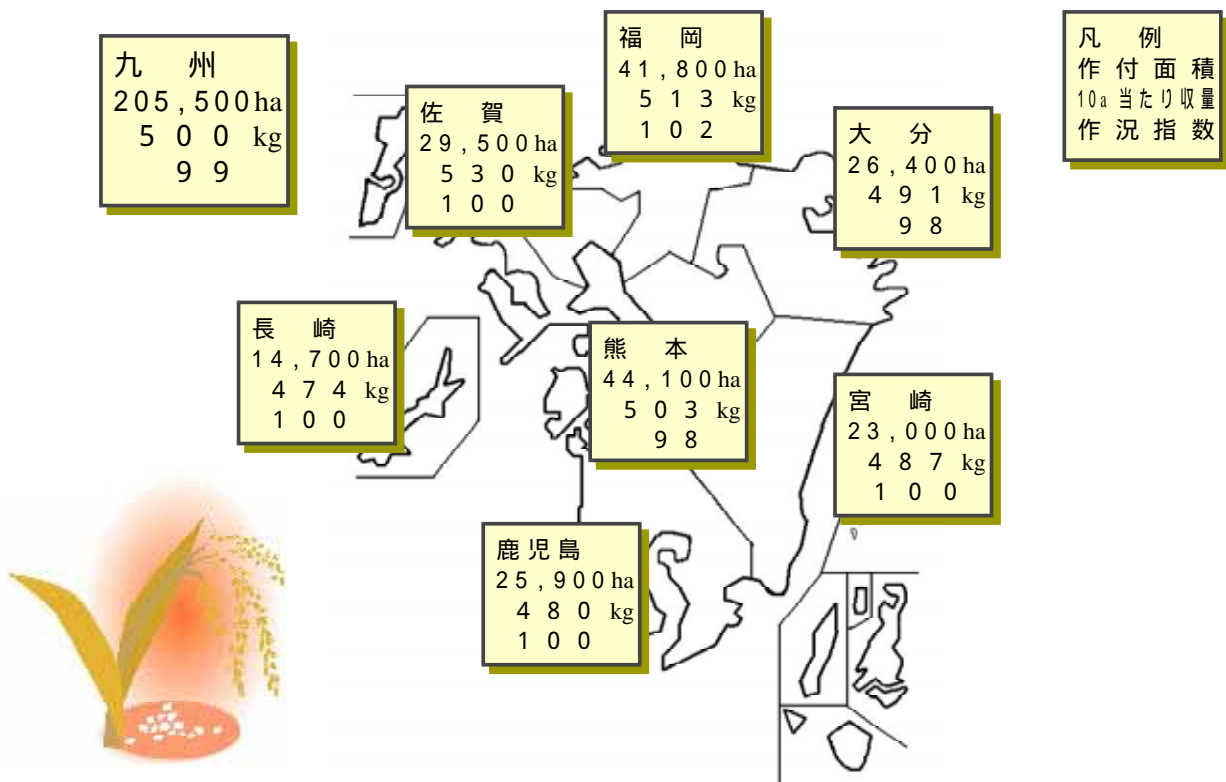
平成17年産水稻の作付面積及び9月15日現在 における作柄概況（九州）

- 九州の作況指数は99の見込み -

調査結果の概要

- 1 九州における平成17年産水稻の作付面積（青刈り面積含む）は20万5,500haで、前年産並みとなりました。
- 2 水稻の10a当たり収量は500kgで、作況指数は99の見込みです。

図 平成17年産水稻作付面積及び作柄の状況（各県）



注1： 作付面積は、青刈り面積を含んだ面積です。（以下の図表において同じです。）

注2： 宮崎・鹿児島は、早期・普通栽培の合計です。

本統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【<http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/home/sokuho.htm>】

この統計調査における調査目的、調査対象などの調査仕様は、【調査の仕様】6Pに掲載しています。

解 説

1 作付面積

水稲作付面積（青刈り面積含む）は20万5,500haで、前年産並みとなりました。

表1 平成17年産水稲作付面積（九州） 単位 { 作付面積 : ha
対 比 : %

区 分	作 付 面 積 (青刈り面積含む)	前 年 比 較	
		対 差	対 比
九 州 計	205 500	300	100
福 岡	41 800	500	99
佐 賀	29 500	200	101
長 崎	14 700	200	101
熊 本	44 100	400	101
大 分	26 400	0	100
宮 崎	23 000	0	100
うち早期栽培	9 940	40	100
鹿 児 島	25 900	200	99
うち早期栽培	6 420	150	98

注：「 」印は減少を示します。

2 作柄概況

九州における水稲の10a当たり収量は500kgで、作況指数は99の見込みです。

県別（早期栽培を含む）の作況指数は、福岡が102、佐賀、長崎、宮崎及び鹿児島が100、熊本及び大分が98の見込みです。

表2 平成17年産水稲9月15日現在の作柄概況（九州）

単位 10a当たり収量：kg

区 分	10a 当 たり 収 量	作 況 指 数
九 州 計	500	99
福 岡	513	102
佐 賀	530	100
長 崎	474	100
熊 本	503	98
大 分	491	98
宮 崎	487	100
うち早期栽培	488	105
鹿 児 島	480	100
うち早期栽培	459	105

(1) 早期栽培水稻 (主産県 : 宮崎・鹿児島)

作柄は、宮崎・鹿児島ともに作況指数 105 となりました。

これは、登熟が日照不足などの影響により宮崎は不良、鹿児島はやや不良となったものの、もみ数が宮崎・鹿児島とも多かったことによるものです。

(2) 普通栽培水稻

出穂期は、7月中旬以降高温・多照となったことから、概ね1日から2日程度早くなりました。

全もみ数は、概ね平年並みないしやや多くなっています。これは、1穂当たりもみ数がやや少ないないし平年並みとなったものの、穂数が平年並みないしやや多くなったためです。

登熟は、台風第14号の影響などによりもみ擦れ、葉先の裂傷、倒伏及び潮風害等が発生し、平年並みないしやや不良が見込まれます。

3 被害

早期栽培では、カメムシ及びいもち病等の発生がみられましたが、全般にやや少なくなっています。

普通栽培では、台風第14号の影響などによりもみ擦れ、葉先の裂傷、倒伏及び潮風害等がみられ、概ね平年並みないしやや多くなっています。

表3 平成17年産早期栽培水稻の県別作柄概況 (9月15日現在)

区 分	作 況 指 数	作 況 指 数				刈 取 済 面 積 割 合
		穂 数 の 多 少	1 穂 も み 当 た り の 多 少	全 も み 数 の 多 少	登 熟 の 良 否	
(平 年 比 較)						
宮 崎	105	多い	やや多い	多い	不良	100
広域沿海	105	多い	やや多い	多い	不良	100
鹿 児 島	105	多い	平年並み	多い	やや不良	100
薩摩半島	105	やや多い	多い	やや多い	平年並み	100
大隅半島	105	多い	やや少ない	多い	やや不良	100
熊毛・大島	107	多い	平年並み	多い	平年並み	100

表4 平成17年産普通栽培水稻の県別作柄概況（9月15日現在）

区 分	出 穂 期					穂数の多少	一穂も当りた数の多少	全もみ数の多少	登熟の良否	刈取済面積割合	10a年当たり量
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較							
				平年比較	前年比較						
	月 日	月 日	月 日	1日早	1日遅	(平 年 比 較)				%	kg
福 岡	8. 1	8. 22	9. 2	1日早	1日遅	やや多い	平年並み	やや多い	やや不良	17	501
福 岡	7. 20	8. 27	9. 1	2日早	並み	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み	16	482
北九州・豊前	7. 24	8. 8	8. 29	4日早	1日早	やや多い	やや少ない	平年並み	やや良	38	482
筑 豊	7. 5	8. 7	8. 24	6日早	3日早	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや良	35	486
北筑後	8. 15	8. 29	9. 9	1日遅	3日遅	平年並み	平年並み	やや多い	やや不良	2	521
南筑後	8. 16	8. 27	9. 5	1日早	1日遅	多い	やや多い	多い	不良	...	522
佐 賀	7. 18	8. 24	9. 9	2日早	1日遅	やや多い	やや少ない	平年並み	平年並み	11	530
佐 賀	8. 6	8. 25	9. 9	2日早	1日遅	やや多い	やや少ない	平年並み	平年並み	4	539
松 浦	7. 9	8. 13	8. 30	3日早	並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	39	493
長 崎	7. 12	8. 24	9. 7	1日遅	3日遅	やや多い	平年並み	やや多い	やや不良	16	473
西 彼	8. 7	8. 19	8. 26	並み	1日遅	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み	1	475
東南部	8. 17	8. 28	9. 8	1日遅	2日遅	多い	やや少ない	やや多い	やや不良	1	508
県 北	7. 12	8. 22	9. 7	1日早	4日遅	やや多い	平年並み	やや多い	やや不良	21	456
五 島	7. 6	8. 17	8. 24	2日早	1日遅	やや少ない	多い	やや多い	平年並み	44	406
壱岐・対馬	7. 13	8. 17	8. 27	並み	1日遅	やや多い	やや少ない	やや多い	やや不良	42	441
熊 本	7. 9	8. 19	9. 3	2日早	1日遅	やや多い	平年並み	平年並み	やや不良	10	515
県 北	8. 9	8. 25	9. 4	1日早	2日遅	やや多い	平年並み	やや多い	やや不良	4	528
阿 蘇	7. 26	8. 1	8. 18	2日早	3日遅	少ない	少ない	少ない	やや良	11	510
県 南	7. 29	8. 27	9. 9	1日早	2日遅	やや少ない	平年並み	平年並み	やや不良	7	508
天 草	6. 26	7. 8	8. 27	1日遅	3日遅	やや多い	やや少ない	平年並み	平年並み	80	437
大 分	7. 27	8. 22	9. 1	1日早	1日遅	平年並み	平年並み	平年並み	やや不良	8	503
北 部	7. 22	8. 26	9. 2	並み	2日遅	やや少ない	やや多い	平年並み	不良	4	516
湾 岸	7. 26	8. 25	9. 3	1日早	1日遅	多い	やや少ない	やや多い	やや不良	7	500
南 部	7. 30	8. 19	8. 30	1日早	1日遅	平年並み	やや少ない	やや少ない	平年並み	9	498
日 田	7. 31	8. 9	8. 23	7日早	4日早	やや少ない	多い	多い	やや不良	16	490
宮 崎	8. 16	8. 23	9. 2	1日早	2日遅	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや不良	0	507
広域沿海	8. 14	8. 20	8. 30	2日早	並み	やや多い	やや少ない	平年並み	不良	0	469
広域霧島	8. 17	8. 24	9. 3	並み	2日遅	やや少ない	やや多い	やや少ない	やや不良	0	527
西北山間	8. 11	8. 20	8. 29	2日早	2日遅	少ない	やや少ない	少ない	やや不良	1	486
鹿 児 島	8. 21	8. 27	9. 4	2日遅	4日遅	やや少ない	やや多い	平年並み	やや不良	0	492
薩摩半島	8. 21	8. 26	8. 30	1日遅	3日遅	やや少ない	やや多い	やや多い	やや不良	-	473
出水薩摩	8. 20	8. 26	9. 3	1日遅	4日遅	少ない	多い	やや多い	やや不良	0	491
伊佐始良	8. 21	8. 28	9. 7	1日遅	4日遅	平年並み	平年並み	平年並み	やや不良	-	512
大隅半島	8. 19	8. 24	9. 1	1日遅	3日遅	やや少ない	やや多い	平年並み	やや不良	-	471
熊本・大島	-	174

表 5 平成17年産水稻（早期・普通）の県別作柄概況（9月15日現在）

区 分	作 況 指 数	区 分	作 況 指 数
福 岡	102	鹿 児 島	100
福 岡	102	薩摩半島	103
北九州・豊前	102	出水薩摩	100
筑 豊	101	計 伊佐始良	98
北筑後	103	大隅半島	101
南筑後	104	熊毛・大島	107
佐 賀	100	早 計	105
佐 賀	100	薩摩半島	105
松 浦	100	大隅半島	105
長 崎	100	培 熊毛・大島	107
西 彼	103	計	99
東 南 部	101	普 薩摩半島	101
県 北	99	出 水 薩 摩	100
五 島	103	伊 佐 始 良	98
壱岐・対馬	100	大 隅 半 島	98
熊 本	98	熊 毛 ・ 大 島	98
県 北	99		
阿 蘇	93		
県 南	98		
天 草	100		
大 分	98		
北 部	96		
湾 岸	96		
南 部	99		
日 田	103		
宮 崎	100		
広域沿海	103		
計 広域霧島	97		
西北山間	92		
早 計	105		
期 広域沿海	105		
栽 培			
普 計	96		
通 広域沿海	96		
栽 広域霧島	97		
培 西北山間	92		

【調査の仕様】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び水稲調査の中の作柄概況調査として実施し水稲の作付面積、生育・作柄概況を明らかにすることにより、生産対策、技術指導等の農林水産行政推進のための基礎資料とする事を目的としています。

2 調査期間

(1) 作付面積調査：7月15日現在

(2) 作柄概況調査：9月15日現在

3 調査方法

(1) 作付面積調査

調査は、標本単位区に対する職員による実測調査及び巡回・見積もりにより取りまとめました。

(2) 作柄概況調査

調査は、作況標本筆、基準筆及び被害調査筆に対する職員による実測調査及び巡回・見積もりにより取りまとめました。

4 調査客体数

(1) 作付面積調査

標本単位区：5,790単位区 巡回・見積り：380市町村

(2) 作柄概況調査

作況標本筆：1,395筆 作況基準筆：233筆 巡回・見積り：380市町村

5 用語の解説

青刈りとは、子実の生産以前に刈り取られるもので、飼肥料などとして用いられるものです。

なお、青刈りには、稲発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ）、わら専用稲等を含みます。

「穂数の多少」は、1㎡当たりに出穂したすべての穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。

「1穂当たりもみ数の多少」は、1穂についているすべてのもみの平均数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。

「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのすべてのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。

「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表しています。

上記の平年比較とは、過年次の作況標本筆結果から作成した1㎡当たり穂数等の各収量構成要素の平年値との比較です。

多少(良否)	少ない(不良)	やや少ない(やや不良)	平年並み	やや多い(やや良)	多い(良)
対平年比	94%以下	95～98%	99～101%	102～105%	106%以上

作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり（予想）収量の比率です。

10a当たり平年収量とは、水稲の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢をもとに作成したその年に予想される10a当たり収量をいいます。

6 利用上の注意

9月15日現在における水稲の作柄概況は、各地域の水稲の生育段階に応じて、計測可能な穂数やもみ数等の収量構成要素の実測値を基に作柄予測を行ったもので、その後の気象が平年並みに推移するものと仮定しています。したがって、今後の気象条件により変動することがあります。

【関連リンク】

九州農政局ホームページ > 農林水産情報 > 農林水産統計

<http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/home/sokuho.htm>

九州農政局ホームページアドレス

<http://www.kyushu.maff.go.jp/>

問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部

生産流通消費統計課 生産統計第1・2係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 内線 4753・4754

直通電話： 096 - 353 - 7574

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部

統計企画統計課 企画第2係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 内線 4723

直通電話： 096 - 353 - 7556